

～ 笑顔でつながり、言葉を育て、前向きに学びを楽しむ学校 ～

学校教育目標

考える子 ・ 協力する子 ・ 元気な子

目指す教師像



楽しい授業を創り、
あたたかく寄り添い、
しなやかに対応する教師

目指す学校像



笑顔でつながり、
言葉を育て、
前向きに学びを
楽しむ学校

目指す子ども像



主体的に考え、
つながりを大切にし、
前向きに挑戦する子

学校教育目標の実現に向けた5つの重点

① あたたかい心（徳）

— 人とつながる力を育てる —

- ・ あいさつと返事、正しく丁寧な言葉遣いの徹底
- ・ 人とかかわりにおける課題解決力、コミュニケーション力の育成
- ・ 人やものを大切に思う心の育成
- ・ 多様性を認め合う人権意識の醸成
- ・ 豊かな道徳的心情、確かな道徳的判断力、
着実な道徳実践力の育成
- ・ 特別支援教育の理解と支援方法の習得
- ・ 自己調整力とレジリエンス力の向上

② 楽しい学び（知）

— 学びに向かう力を育てる —

- ・ 「わかった」「できた」が実感できる
創意工夫のある学習活動
- ・ 学力の確実な定着
- ・ 主体的・対話的・協働的な学びの実現
- ・ 話を最後まで聴く態度の育成
- ・ 考えやアイデアを形にする力の育成
- ・ 学習環境の整備と学習規律の徹底
- ・ 校内研究の充実

③ 健康な体（体）

— 生きる基盤となる力を育てる —

- ・ 運動の楽しさが味わえる
体育科授業の改善と充実
- ・ 体力向上を図るための工夫
- ・ 健康教育の推進（食育等）

すべては
子どもたちの
笑顔と未来のために



- 教師は授業で勝負する
- 子どもは関わりの中で育つ
- 学校は安心できる居場所である

④ 安心・安全な環境（基盤）

— 子どもが安心して学べる場づくり —

- ・ 居心地のよい学級・学年経営
- ・ いじめ・不登校の未然防止と早期発見
- ・ 情報モラル、情報活用能力の育成
- ・ 自己肯定感の向上と
SOSが出せる環境づくり

⑤ 家庭・地域との連携（協働）

— 社会とともに育てる —

- ・ 地域の人材、自然、環境を生かした
体験的な教育活動の推進
- ・ 積極的な情報共有、情報発信
- ・ ゲストティーチャーの活用
- ・ 保育園、幼稚園との交流、連携
- ・ 中学校と系統性のある指導体制
- ・ 防災教育

継続する取組（学校文化の醸成）

特色ある教育活動
の推進

地域学習
「駒小さくら物語」
「駒桜マラソン」

教科担任制
の推進

専門性を生かした
質の高い指導で
学力向上をめざす

心違いを育む
すまいる班
（縦割り班）活動の充実

異学年の交流を深め、
思いやりと協力の心を育てる

子どもたちが創り上げ、
達成感を味わう
特別活動の推進

児童の主体性を尊重し、
行事や活動を通して
成長を実感

つながりを大切にした
教育活動の推進

言葉を大切にし、
人とのつながりの中で
学びを深める

未来を生きる力の
育成

主体性・挑戦・協働・
持続可能な社会の実現に
向けて

つながる言葉 ひろがる笑顔 深まる学び